

# 水保通信

第29号・陽春号  
水保まちづくり・広報部  
平成14年4月12日発行

平成14年度に向けて

水保副自治会長 下村半四郎

平成14年度がスタートいたしました。皆さん方の希望に燃えた笑顔が浮かぶようです。今日の水保があるのも、先人先輩のご苦労と皆さんのご協力ご支援の賜と深くお礼申し上げます。各部署での新しい役員さんのご活躍をご期待申し上げます。

さて、昨今は、経済不安、政治不信と、何を信じて生活の糧とするのかその方針を見出すのが難しく思います。

そんな中、わたし達のライフスタイルも大きく変化し、価値感の多様化、考え方の相違等、いくつかの問題はあろうかと思いますが、このような時代こそじっくり地に足をつけてこつこつと行動したいものです。

人間は不思議な能力の持ち主で、皆の英知を結集して取り組むならば、どんな障害物も、またどんなハードルも必ず乗り越えてクリアーできるものと信じています。

まちづくりのボランティア活動を通じて、思いやりの気持で相手の立場や考え方を理解することが大切かと思えます。何事についても、いろいろな場所でいろんな人と心ゆくまで話し合い、共通の目標に向かって明るく豊かな水保町を創っていききたいものです。

自治会も、今井喜彦会長を先頭に、一心同体の気持ちで努力邁進する思いでありますので、皆さん方のご支援ご協力を心よりお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



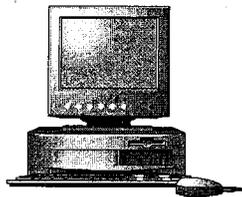
速野小学校の1年生

今年の4月から、次の8名の新1年生が速野小学校に入学され、元気に通学しています。

通学、下校時に声をかけてやってください。よろしく。

- 小山 柊人 (しゅうと)くん (佐登志・章代)
- 下村 亮太 (りょうた)くん (賢二・芳枝)
- 西村 直樹 (なおき) くん (昌彦・美穂)
- 市田 佳乃 (よしの)ちゃん (忠・弥生)
- 今井 葉月 (はづき)ちゃん (勝詩・淳)
- 今井 麦萌 (むぎも)ちゃん (貴之・曜子)
- 北村 侑子 (ゆうこ)ちゃん (一博・幸恵)
- 西村 春香 (はるか)ちゃん (豊彦・尚子)

## 新役員紹介



### 自治会

自治会長	今井 喜彦		
副会長	下村半四郎		
会計	西岡 和彦		
協議員	今井 敬二	今井 盛夫	今井 賢一
	市田 保	西村 博道	今井 寿一
	今井 孝司	村井 源一	藤田 泰夫

### 農業組合

組合長	藤田 新一		
副組合長	今井 久夫		
会計	小山 俊彦		
理事	今井 晃	下村日出雄	今井 貴之

### 明富中学校PTA

本部・副会長	丸山 英男
支部長	西 博士
副支部長	今井 優

### 速野小学校PTA

本部・広報部長	今井 武司		
速野学区子どお組	西村 憲司		
支部長	今井 将文		
子供会会長	西村 良二		
支部会計	今井 千晴		
安全委員	今井 博次	西村 聖子	

### 宮総代

今井儀太郎	今井昭太郎	藤原 重雄
下村 勉	西村 清昭	今井 昭三

### 愛郷会

日の出会	小山 安男	今井 将文	今井 剛
暁会	西村美喜雄	今井 優	藤田 照幸
互助会	斉藤 恵	藤田 孝男	

## シリーズ「野洲川」 =美しい水とホテル=



かつて、野洲川周辺の地域にはたくさんのゲンジボタルが飛び交っていました。大正13年に、日本ではじめて天然記念物として指定されました。昭和初期にはホテル問屋もあり、140~150万匹ものボタルが扱われてきました。

ゲンジボタルが生息するためには、美しい水、すんだ空気、砂まじりのよく肥えた土が必要です。野洲川周辺では野洲川の伏流水が地下を流れていて、当時は、ところどころでそれが自噴して水のきれいな河川をつくっていました。

そして、その河川のおかげで守山の多くの場所で、たくさんのボタルが生息していました。

しかし、この全国にも有名であった守山市のゲンジボタルや、えさとなるカワナナも、河川の水質環境の悪化のために次第に減少しその姿を見出すことが大変難しくなってきました。

## カレンダー

4月14日	自治会定期総会	5月下旬	水保町がり全体会議
21日	春の河川清掃	6月上旬	スポーツカーニバル
5月3日	春の大祭	6月中旬	慰霊祭・楳野町会議
4日	祭りの準備(宵宮)	6月30日	愛郷会球技大会
5日	春祭り・神輿渡御祭	7月20日	親子研修旅行
12日	花祭り(今性寺)	7月下旬	河川愛護美化運動

「いろはカルタ調」

青少年健全育成標語作成によせて

生涯学習部長 今井 薫

水保まちづくり推進会議 生涯学習部の年度計画の一環として、昨年末より3月にかけて自治会会員の皆様方のご協力のもと、取り組んでまいりました「いろはカルタ調」青少年健全育成の標語が完成しましたので、この広報誌「コスモス」の紙面を借りて報告させていただくことになりました。

標語の応募件数は、239件で多数の作品を寄せていただきました。それらを、生涯学習部員と自治会役員さんに選考委員となつていただき、作品の絞り込みを行いました。

いづれも力作ばかりで、甲乙つけがたい状況でしたが、次の視点で選考をさせていただきました。

- ① 青少年に主眼を置いた内容であること。
  - ② 読んで内容が「直ぐに頭に描ける」とともに、「何をしなくてはならないのかの行動指針」となること。
  - ③ 語呂がよいこと。
  - ④ 内容的に五十音の中で、重複がないように工夫がされていること。
- (例えば、挨拶の内容ばかりとなっていないか?)

【寸評】

「子育ての基本事項」は、現在も30年前も大きく変わっていないように感じますが、子ども達の学校教育や生活の様が時代とともに変わってきていますので、地域全体で「親と子ども」共々に、より良い方向に向かって引っ張っていけるような「羅針盤」になれば幸いかと、考えるところでございます。

6年生を送る会

去る3月17日(日)に、水保集落センターにて、5年生以下の子どもたちで6年生を送る会が行われました。お菓子を食べたり、ゲームをしたり、楽しい一日でした。6年生の皆さん、中学校へ行ってもがんばってください。



デット一息 ... 「メリハリをつける」

仕事には「メリハリをつける」とよく言われる。要するに、やるときはやる、遊ぶときは遊ぶというわけだが、この「メリハリ」、元は邦楽の音の高低や強弱をつけること、あるいは歌舞伎で役者の意気込みと観客の受けのことをいった。漢字で書くと、「滅り張り」。たしかに緊張しっぱなしや、一本調子では、仕事も邦楽も不出来になる。

あ 挨拶で 互いに深める 地域のきづな  
 い 言う前に 相手の気持ちを 考えよう  
 う うちの子も 隣の子も 水保の子  
 え 笑顔で 挨拶交わして 晴れやか  
 お 親の背を いつも子どもは 見ているよ  
 か 関わろう 子育てに みんなの手  
 き 気をつけよう 子どもの服装 言葉としぐさ  
 く くじけず くさらず 悔やまずに  
 け 健康で 明るい家庭 まず家族そろっての朝食  
 こ 子育ては 親が手本を 示すこと  
 さ 些細なこと 見捨てず 注意  
 し 知らん顔 子どもが見てる その態度  
 す 素直に ごめんと 言える子に  
 せ 説教も 話し具合で 愚痴になり  
 そ 損得で 動くおとなを 子は冷たい目で見る  
 た 助け合う 心を育む 家庭の絆け  
 ち 小さな親切 大きな支え  
 つ つくる笑顔で 明るい家庭  
 て 出会うたび 下げる顔に 非行なし  
 と 友達なら 断る勇気も 持ち合わせ  
 な 仲のよい 隣近所に 助けられ  
 に にこやかに 交わす言葉が 地域を結ぶ  
 ん 温もりのある 一言で ご苦労さん  
 ね ねぎらいの 掛る一言で 子は育つ  
 の 伸ばす長所 直す短所で 素直な子  
 は 早寝早起き 元気な子  
 ひ 非行の芽 夫婦げんかの 陰になり  
 ふ 夫婦こそ 我が子が学ぶ 手本かな  
 へ 隔てなく 触れ合う心で 輪が開く  
 ほ 朗らかな 家庭に育つ 明るい子  
 ま 間をおいて 静かに諭そう 叱る時  
 み 見逃すな 小さな嘘が 非行の元  
 む 無理矢理に 押しつけ 親の見栄を張り  
 め 目を見て知ろう 子の心  
 も 物で育てるより 心で育てよう  
 や 約束を 守って育てる 信頼感  
 ゆ ゆっくりと 見つめて伸ばそう 子の長所  
 よ 喜ばれ 喜ぶ心 大切に  
 ら ラストまで 成し遂げる 強い意志  
 り 立派だと 誉められて またファイト湧く  
 る ルール守って 正しい生活 子が習い  
 れ 礼儀作法は 家庭の正しいしつけから  
 ろ 論より実行 身体で示そう 自ずから  
 わ 我が子に 託そう未来の あるべき姿

◎ 農業組合からのお願い

4月から新しいメンバーでスタートしました。年度当初は、配り物や書類の回収が多く大変忙しい時期です。事務の効率化、省力化のため、回収物はお近くの役員までお届けをお願いいたします。組合員皆さん方のご協力をお願いします。

◎ 花の街角づくりボランティア募集

次の日程で除草作業を行っています。我をもと思う方、是非参加してみませんか？  
 毎月 第2日曜日 ... 朝の8時から  
 第4日曜日 ... 夕方5時から

